

よりよい暮らしの実現に向けて未来をどのようにしたいか、また現在取り組むべき事業の目的および目標についてを明示し、3年後のイメージを具体的に記入してください。

(1)3年後どのようなミライにしたいか？ (200字以内)
近年、・・・が大きな社会問題として認識されており、藤沢市の住民も例外なく・・・の影響を受けているが、3年後の未来を・・・・・・に変化させたい。
(2)そのミライを叶えるために団体として何をするのか？ (200字以内)
〇〇〇〇事業を△△△を対象に実施し、・・・・・・を増やしていく。また、定期的に□□□□事業を行う。
(3)そのミライを実現することで、誰が喜ぶのか？ (200字以内)
〇〇を取り巻く□□まで幅広く効果が波及する活動を行うことで、・・・・・・で苦勞している△△に喜ばれる。

審査の評価項目をチェック！

- 1．目的の公益性
- 2．事業の有効性
- 3．事業提案の特性
- 9．事業の発展性（ステップアップ支援コースのみ）

審査の評価項目をチェック！

- 4. 事業の継続性
- 5. 事業提案の実現性

ここからは、補助対象期間で実施する事業の具体的な

(4) 事業の詳細(500字以内)

※細事業別に、目的、内容、対象、場所、実施手法、回数、対象者数などを具体的に記入してください

1. ○○○の開催
 ……のために、○○○を開催する。
 (内容) ……を……することが必要であるため、……を導入して、……を○回行う。
2. △△△の実施
 ……のために、……を対象に……を……で○回実施する。

※補助金を使って行う具体的な事業について、細事業別に、目的、内容、対象、場所、実施手法、回数、対象者数などについて、**数値等の定量的な指標を交えて**、できるだけ具体的に、ご記入ください。

(5) 事業計画

※補助対象期間について記入してください。

※協働コースで2年度事業の申請の場合は 2年度分記入してください(適宜、行を追加してください)

年	月	実施項目・内容
2025	年 8 月	○○○○を導入するスケジュールを検討
2025	年 9 月	○○○○を導入
2025	年 10 月	○○○○を行う際の手順等について内部研修を実施
2025	年 11 月	○○○○を導入した……について……などで周知
2025	年 12 月	△△△△の実施
2026	年 1 月	…… エントリーシートの事業期間に合わせて、スケジュールを立ててください。
2026	年 2 月	……
2026	年 3 月	……

(6) 申請事業に関する執行体制

総括責任者	氏名	○○ ○○		
個別事業責任者 ※各事業ごとの責任者を記入してください。	□□□	事業責任者	氏名	○○ ○○
	△△△	事業責任者	氏名	○○ ○○
会計責任者	氏名	○○ ○○		
本事業に携わる会員人数		4	人	

審査の評価項目をチェック！

- 7. 団体の実行体制

審査の評価項目をチェック！

- 4 . 事業の継続性
- 6 . 成果目標の設定

(No.4)

(7) 目指す成果目標及び効果 (200字以内)

※具体的な数字等を交えて、対象者や地域社会にもたらされる変化や効果の目標を記入してください

事業を継続して実施することで、年〇回、〇名が参加する●●が行われる状態をつくる。
事業の開始直後と終了時にアンケートを実施し、●●に関する理解度を〇%向上させる。
●●事業を〇回実施し、〇名に参加してもらうことで、事業終了時に〇名の賛同者を獲得する。

(8) 補助金・負担金終了後、どのようにして藤沢市内で事業を継続するのか (300字以内)

※2年目、3年目のアプローチを具体的に記入してください

補助期間終了後の2年目は、△△△について参加者を募集。実施にあたる前のオリエンテーションを開催。またワークショップも並行して開催し、受講者同士の…を図る。
3年目には、定期的な〇〇会も開催し、連続性を持たせ、スムーズに活動が始められるようサポートをする。受講者にアンケート調査を実施し、より効果的な〇〇回になるよう修正を加えながら継続。また△△△△団体の専門性を活かした相談会を開催し、実際の……まで繋げていく。なお、相談会は1回〇円程度の相談料を設定し、活動を継続する。

以下の欄は、協働コースに申請する団体のみ記入してください。

(9) 役割分担 ※協働コースのみ

提案団体(代表者が属する団体)が果たす役割 (200字程度)

協働相手(

(10) 協働

入力不要

(11) 協働相手の申請事業に関する執行体制 ※協働コースのみ。協働相手分を記入する

協働団体名			
総括責任者	氏名		
個別事業責任者 ※各事業ごとの責任者をご記入ください。	事業責任者	氏名	
	事業責任者	氏名	
	事業責任者	氏名	
	事業責任者	氏名	
会計責任者	氏名		
本事業に携わる会員人数		人	

ミライカナエル活動サポート

審査の評価項目をチェック!
8. 予算の妥当性

(収入の部)

費目	予算額	摘要(積算根拠)
ミライカナエル活動サポート事業 補助金・負担金(千円未満切り捨て)	100,000	
〇〇講座参加者収入	10,000	参加費 500円×20人
団体拠出金	90,000	
合計	¥200,000	

(支出の部)

補助金 充当先	費目	予算額	摘要(積算根拠)
○	謝金	60,000	講演会講師謝金 ●円×▲名×■回
	交通費	8,000	●●~●●間 ●円×▲人
	消耗品費	20,500	〇〇〇 ●円×▲個 □□□ ●円×▲個
○	印刷製本費(1)	30,000	チラシ ●円×▲部
	印刷製本費(2)	1,500	講座資料 ●円×▲部×■回
	通信運搬費	30,000	資料発送 ●円×▲部
○	使用料	10,000	会場使用料 ●円×■回
	賃借料	30,000	□□リース料 ●円×▲ヶ月
	保険料	10,000	イベント保険料
	事業の実施に直接必要な経費を計上し、そのうち 補助金の充当先に○をつけてください。 摘要欄には品目、単価、数量を記載してください。		
	合計	¥200,000	

※ 収入の部、支出の部の合計が一致するように作成してください。

ミライカナエル活動サポート事業 団体概要書

<記入上の注意>

- (1) 簡潔に分かりやすく記入してください。
- (2) 協働コースは、協働相手分の団体概要書も作成してください。

団体名	特定非営利活動法人 ○○○○		
所在地	〒 2 5 1 - 8 6 0 1 藤沢市朝日町1番地の1		
代表者	藤沢市朝日町1番地の1	役職	理事長
設立年月(西暦)	2018 年 4 月	法人格の有無	有

事業の分野(主な該当分野を選択してください) ※複数選択可

プルダウンから選択

(1) 保健・医療・福祉	(2)
(3)	(4) (1)~(4)はプルダウンから選択
その他	自由入力

前年度決算額 <small>※スタート支援コースは記入不要</small>	前年度の支出総額	¥5,000,000
構成員(正会員)の状況	個人	20 人
	団体	3 団体
	うち若者数 <small>※スタート支援コース【ユース枠】のみ回答</small>	人
団体の活動目的 (200字以内)	当団体の活動目的は○○○○です。近年は……が大きな社会問題となっており、その解決のためには……が……になることが望まれます。そのために本法人は、……を対象に……に取り組んできました。	
直近2年の主な活動実績 (200字以内) <small>※スタート支援コースは記入不要</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・□□を対象に△△△事業を○回実施 ・△△△についてのアンケートを□□を対象に実施 ・○○を作成し周知活動を実施 	
ホームページ(URL) <small>※ある団体のみ</small>	http://○○○○.○○ プルダウンから選択	
ミライカナエル活動サポート事業の利用実績	有・無	(有の場合、実施年度とコースを記入)
	有	令和2年度 スタート支援コース